

ビジョンの策定にあたっては、住民の皆さまから現状や課題、未来像などに関して様々な意見を聞くために、アンケートやワークショップ（意見交換会）を行ってきました。

アンケート

中藤小学校5年生(114人)、灯明寺中学校2年生(174人)、20歳代(25人)、各自治会・各種団体の方々にアンケートを実施しました。

Point みんなが住み続けたいくなるよう、なかふじ龍神まつりなどの交流イベントの実施をはじめ、各世代が交流できる場所や九頭竜川河川敷の整備を求める意見が多くありました。

●中藤島地区に住み続けたいですか？（居留意向割合）

・小学生：65%、中学生：38%、20歳代：56%

●中藤島地区の自慢できることは何ですか？

- ・なかふじ龍神まつりなどイベントが盛大
- ・九頭竜川の自然、河原の景色
- ・大型商業施設などが近くにあり、買い物に便利

●あると良いなと思うもの、便利なものは何ですか？

- ・子どもや高齢者など様々な世代が交流できる場（ふれあいサロン、子ども食堂、田植え体験）
- ・九頭竜川河川敷に憩いの施設、楽しめるイベント（バーベキュー場、舟乗り、音楽ライブ、花ロード）



例年多くの人でにぎわう「なかふじ龍神まつり」



皆が笑顔に！「なかふじ龍神まつり花火大会」

ワークショップ

地区のあらゆる世代の71名が9グループに、小学生は4年生から6年生の16名が3グループにそれぞれ分かれ、様々な意見を出し合いました。

Point 大人は、イベント実施のほか九頭竜川を活用したまちづくりを、小学生は、公園で遊びやすいように大型遊具を設置するなどの意見が多くありました。

●大人のワークショップからの提案

- ・バーベキュー大会、そば打ち大会などを行う。
- ・暗い場所に街灯を設置し、玄関の外灯をつける。
- ・九頭竜川に行くための階段や通路、標識をつくる。
- ・神社の歴史、地名由来など看板を設置する。
- ・新駅の誘致、コミュニティバスの運行等を行う。

●小学生のワークショップからの提案

- ・ふれあい公園などに、すべり台など大型遊具、雪遊び場、ゴーカート場、キッチンカー、ゴミ箱がほしい。
- ・公園などで、みんなで野菜や花を育てる。
- ・テニスコートの横に公園、堤防に桜並木、シンボルとなるタワー、遊園地、動物園、釣り堀、ショッピングモール、サッカー場、アスレチックなどがほしい。



多くの意見が交わされた大人のワークショップ



子ども視点ならではの意見が多く出された小学生のワークショップ

中藤島地区の未来像

－中藤島地区まちづくりビジョン－



イラスト T.Yamada (高木中央第一自治会)

人口1万2487人、4992世帯（令和3年12月現在）。福井市の中でも、最も大きい地区のひとつとなった中藤島地区。

この10年間で人口は約10%増加、世帯数は約20%増加してきましたが、ここ数年は増加も鈍化傾向になり、令和3年の人口は前年同時期比で減少に転じました。

中藤小学校の児童の約7割が中藤島地区に住み続けたいとしており、こうした子どもたちをはじめ、若者からお年寄りまで、あらゆる世代の人たちが「ずっと住みたい」と思えるような「笑顔あふれるまち」をめざすため、アンケートやワークショップなどで意見を集約し、地区の未来像としてまとめた「中藤島地区まちづくりビジョン」を策定しました。

今後は、このビジョンを基本に様々な活動に取り組んでいきたいと思ひます。

中藤島地区まちづくりビジョン策定委員会

ずっと住みたい 笑顔あふれるまち 中藤島

みらいのまち（未来予想図）

九頭竜川など 自然豊かで美しいまち

現在の取組み

- 九頭竜川クリーン作戦
- 中藤ふれあい公園等の清掃
- 花いっぱい運動、花壇コンクール

将来の取組み

- 自然を感じるイベントの実施（ウォーキング大会、サイクリング大会、親子アユ釣り大会、田植え体験など）
- 九頭竜川河川敷にイベント広場等の整備（バーベキュー場、スケートボード場、釣り場、駐車場など）
- 九頭竜川へ行きやすいよう、堤防に階段や通路の整備、標識の設置
- 新幹線近くの堤防斜面等で花いっぱい運動
- 地区全体に藤の花(藤棚)を植栽

歴史と文化を感じるまち

現在の取組み

- 中藤島地区文化祭の開催
- 黒龍神社や高木神社の祭り、左義長など伝統行事の継続

将来の取組み

- 神社の歴史、地名由来など看板の設置
- 地域の歴史文化に触れる講習会の実施
- 歴史探検マップの作成
- 歴史めぐりスタンプラリーの実施
- 写真コンテスト(今と昔の街並みの比較)
- 新たな歴史・文化の創造（タワーなどシンボル、地区独自の名物料理等）

九頭竜川河川敷整備

- イベント広場
- バーベキュー場
- スケートパーク
- 花いっぱい
- 駐車場
- アクセス改善



災害に強く、安全・安心に暮らせるまち

現在の取組み

- 見守り隊による登下校の安全確保
- 通学路等の危険箇所の点検
- 避難場所の確保(エルパとの災害協定)
- 一戸一灯運動の実施

将来の取組み

- 街灯や防犯カメラの増設(通学路、ゴミステーションなど)
- 自主防災組織の活動強化(避難情報提供など)
- 民間施設と災害協力の拡大(一時避難場所の提供など)
- 地区内の除雪体制の強化(除雪機の確保など)
- 道路に案内看板を設置(通学路、避難場所など)
- わが家の避難行動計画(マイタイムライン)の作成

- 地区全体
- ウォーキング大会、もちつき大会などイベントの実施
 - 街灯、防犯カメラの増設
 - 自主防災組織の活動強化
 - 神社の歴史、地名由来に看板
 - 歴史マップの作成

にぎわいや活気があり、人のつながりが強いまち

現在の取組み

- なかふじ龍神まつり、花火大会の実施
- 区民体育大会の開催
- 敬老会、新春のつどい、新成人のつどいの開催
- 並行在来線の新駅を近町踏切付近(高木町地係)に誘致し、駅周辺の駐車場整備、道路拡幅などを市長へ要望
- 婦人会、壮年会、老人会など各種団体活動の充実と地区事業への参加

将来の取組み

- 三世代などが交流できるイベントの実施(もちつき大会、そば打ち大会など)
- 中藤島公民館などで気軽に集まれる居場所づくり(茶屋(カフェ)、子ども食堂、野菜販売所、自習室など)
- 地区内の道路に愛称を募集し決定
- 地区オリジナルカレンダーの作成
- 新駅を活用したまちづくり拠点の整備、公共交通のフル活用(新駅の実現に向けた活動を展開)

環境にやさしいエコなまち

現在の取組み

- ごみ分別の実施
- ごみ拾い運動の実施
- 街灯のLED化推進

将来の取組み

- ゴミステーションの美化運動
- ごみ減量・堆肥づくりなど講習会の実施
- カーセーブ運動の実施
- グリーンカーテンの推進
- 食品ロス削減のフードドライブの実施

